

2023年度 長野大学における教育実践

長野大学の独自科目

「信州上田学」報告

2024年2月10日

前川道博

長野大学企業情報学部

「信州上田学」担当

信州上田学とは

長野大学の独自科目

信州上田学

上田に学び、上田メソッドをつくる

授業のねらい

- ①上田で地域を学ぶ
- ②上田メソッドをつくる
(地域を学び伝える方法論)

地域キュレーションの進め方

(担当教員)

キュレーションとは？
探究し成果を
アウトプットする学び

第1-4回
地域キュレーション

前川

第5-6回
福祉の源流を知る

宮本/中村

第7-9回
日本遺産塩田平を学ぶ

久保木

第10-13回
デザイン・芸術文化

石川

各自マイサイトに
アウトプット化

地域キュレーション
まとめと発表

信州上田デジタルマップ



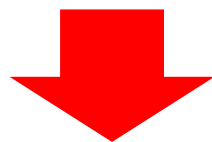
信州上田学 / 地域キュレーション



信州上田学A 2023

学生による地域キュレーション

自分のテーマ / 視点で
上田を探究 / 探訪する



探究 / 探訪したことをアウトプット
(学習成果をネットに公開展示)

「信州上田学2023」 ネット公開

- ・ 学習成果 (アウトカム) はマイサイトに公開
- ・ 毎年の学習成果を蓄積・DX対応の地域学習



冒頭に「学長あいさつ」(中村英三学長)があります。

上田市の土屋陽一市長がシビックプライドを醸成したいとの思いで始まった地域学事業「信州上田学」を引き継ぎ、2021年度から長野大学が自定する講義科目として実施しています。2022年度は105名もの学生が受講しています。当初、市民にも開放する地域科目でしたが、コロナ禍の状況が重なり、オンラインをメインとして「オンライン型」の自由履修の種を



<https://d-commons.net/uedagaku?c=1245>

学生による上田の地域キュレーション

学生による地域キュレーション



探究テーマとマイサイト一覧

信州上田学A 2023

ダウンロード

学生による地域キュレーション2023(信州上田学A受講生)

長野大学の地域科目「信州上田学A」2023を受講した学生が「信州上田」を接点として地域キュレーションした地域学習のアウトカムです。タイトルを選ぶとその学生のマイサイトを表示します。

▼社会福祉学部学生

1. いちご／上田の食
2. しおり／上田の食べ物
3. るるる／塩田平の文化財
4. せいな／上田に残る文化遺産
5. さん／上田市の歴史的スポットについて

自分のテーマ／視点で
上田を探究／探訪する



探究／探訪をアウトプット
(成果をネットに公開)

3学部横断で学生の成果をネットに発表

【1】社会福祉学部 21件

【2】企業情報学部 6件

【3】環境ツーリズム学部 61件

合計 88件



<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=126964>

みんなでつくる信州上田デジタルマップ (信州上田学の学びプラットフォーム)



2020年から運用
6000件を超える投稿数
市民も参加・投稿可能

<https://d-commons.net/uedagaku/>



学生の「地域キュレーション」代表報告

①古賀寛也(環境ツーリズム学部1年生)

上田が今後、持続可能な発展を遂げるためには

～蚕糸王国だった長野県上田市の蚕糸業からヒントを得る～

<https://d-commons.net/uedagaku/kanya0424>

②佐藤杏一(環境ツーリズム学部1年生)

藤井松平氏の遺構を上田の観光資源として活かす

<https://d-commons.net/uedagaku/taika645?t=446>

③村上柚葉(社会福祉学部1年生)

別所を盛り上げるには

<https://d-commons.net/uedagaku/kobuta12?t=464>

上田が今後、持続可能な発展 を遂げるためには

～蚕糸王国だった長野県上田市の
蚕糸業からヒントを得る～

2024/2/10

長野大学環境ツーリズム学部

1年 古賀寛也

蚕都上田

- 江戸時代後期
- 西洋諸国との深い関係
- 上田の蚕の卵が世界を救う

旧常田館製糸場（文化財）

- 上田駅からイオン上田店までの道なりにある
- 笠原製糸1900年創業
- 富岡製糸場と並ぶ唯二の現存大規模製糸場
- 2016/8/23天皇皇后両陛下が視察
- 笠原工業の社長にお話を伺った



信州上田デジタルマップ

新着記事



蚕都上田 常田館製糸所 天皇来訪



蚕都上田 笠原組常田館製糸所



蚕都上田 常田館製糸所 煙突



蚕都上田 常田館製糸所 味噌・醤油蔵



蚕都上田 常田館製糸所 食堂



蚕都上田 常田館製糸所 風呂場



蚕都上田 常田館製糸所 オーナ一家



蚕都上田 常田館製糸所 蚕保管場所

課題と対策

- 建造物、歴史的景観は残っているが、社会的評価が不足
- 地元住民の価値認識に至れていない
- 時代と場所にあった需要を見極める必要がある

学生の「地域キュレーション」代表報告

①古賀寛也(環境ツーリズム学部1年生)

上田が今後、持続可能な発展を遂げるためには

～蚕糸王国だった長野県上田市の蚕糸業からヒントを得る～

<https://d-commons.net/uedagaku/kanya0424>

②佐藤杏一(環境ツーリズム学部1年生)

藤井松平氏の遺構を上田の観光資源として活かす

<https://d-commons.net/uedagaku/taika645?t=446>

③村上柚葉(社会福祉学部1年生)

別所を盛り上げるには

<https://d-commons.net/uedagaku/kobuta12?t=464>

学生の「信州上田学」成果はウェブで

信州上田学「学びの成果発表会」2024/02/10 資料

長野大学の独自科目

信州上田学

上田に学び、上田メソッドをつくる

授業のねらい

- ①上田で地域を学ぶ
- ②上田メソッドをつくる
(地域を学び伝える方法論)

地域キュレーションの進め方



学生による上田の地域キュレーション

担当教員：前川道博(J)、宮本秀樹/中村英三(F)、久保木匡介(T)、石川義宗(J)

3学部横断の科目 (J:企業情報学部、F:社会福祉学部、T:環境ツーリズム学部)

詳しくはウェブで

『みんなでつくる信州上田デジタルマップ』

<https://d-commons.net/uedagaku/>



投稿記事数：6441件
(2024/02/10 現在)

2020年度以降の「信州上田学」受講学生の学習成果、地域資料を一元公開。本日発表の学生によるメッセージは2/13動画により追加公開予定。

- ・ 配布資料（右）のQRコードからご参照ください。
- ・ 3発表者の解説も動画で配信（2/13公開予定）



<https://d-commons.net/uedagaku/?c=&p=127040>